## 火災調査の業務効率化等に係るアンケート調査票 総務省消防庁

消防本部名:\_\_\_\_\_

回答

	担 ヨ 伯 石 :	
	担 当 者 連 絡 先:	
1 火災調査体制について		
問1 専従・兼務の調査員の人数を教えてくた	さい さい	
	消 防 職 員 数	<u>名</u>
	専 従 調 査 員 ※1	名
	兼務調査員※2	名
※1 専従調査員とは、調査係等に配置され、有事・平時問わず火災	<b>ミ調査業務全般を専門に行う職員をいう</b> 。	
※2 兼務調査員とは、調査事案が発生した場合は火災調査業務を	行うが、平時は火災調査業務以外の業務を担当している職員	<u>をいう。</u>
問2 問1で回答した専従及び兼務調査員の	合計人数について、10年前と比較して増加	 加・また
は減少していますか。増減した人数もわれ	かるようでしたら教えてください。(択一)	
① 増加した		
<ul><li>② 減少した</li></ul>		
③ 変わらない		
	回答 (増加・減少した人数	名)
問3 火災調査を主に担当(調査書類等を主)		)
① 火災現場を所管する分署・出張所等		
② 火災現場を所管する消防署		
③ 消防本部の調査係等		
④ 規模等に応じて担当する部署が異なる		
⑤ その他		

問4 令和元年の火災件数及び過去5年(平)	成27年から	ら令和元年)(	の累計火災件数を	教えてく
ださい。				
			令和元年	件
			過去5年間累計	
			<u> 超五0中间采用</u>	
   問5 火災原因調査について市町村の相互帰	、	整っています	 か?整っている場:	 合け
その締結方法についても選択してくださ		正りている)	73:正りている場	ш 16 (
との神中に方法についての送がしていた。	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
(1) はい				
A 相互応援の協定締結済み				
B 消防長会等の申し合わせ				
C その他				
② いいえ		I . I . I		
	<u>回答</u>	(締結方法		)
問6 問5で①と回答された方にお聞きします	。協定・申し	し合わせ等に	基づき、火災調査	業務の技
術交流等は行っていますか?(択一)				
① 協定・申し合わせ等に基づき行っている。				
② 協定・申し合わせ等に示していないが、行	っている。			
③ 行っていない。				
			回答	
問7 問6で①または②と回答された方にお聞	 きします。	その実施内容		
			(複数	)選択可)
			(122)	
  ① 合同調査				
② 合同鑑識				
④ 調査会議・シンポジウム等				
⑤ その他				
			<del>-</del>	
			<u>回答</u>	

2 火災調査担当者の育成状況について	
問1 火災調査担当者の育成について、どのようなことを実施して	いますか?(複数回答可)
① 消防学校での研修	
② 消防大学校での研修	
③ 本部内での研修	
④ 特に実施していない	,
⑤ その他(	)
	回答
	<u></u> 四合
問2 火災調査担当者の育成について、問題点は何ですか?(複	
① 人員不足	
② 指導者不足	
③ 教材等・育成環境の不足	
④ 予算不足	
⑤ 特に問題点はない	
⑥ その他	
	<u>回答</u>
	+ VIT 11 - 15 TO AT 1. 1. 1. 2
問3 火災調査業務において、具体的な実況見分要領、火災調査	<b>書類作成要領などのマニュア</b>
ル等を消防本部独自に整備していますか?(択一)	*ナハ / <del>/</del> 右 *** /記 +ロ = T \
また①と答えた方は、整備しているマニュアルを選択してくた。 ②と答えた方は、参考または活用しているものを選択してくた。	
②と各えに力は、参考または沿用しているものを選択してい	こさい。(後数迭折り)
(1) はい	
② いいえ	
	回答
〈①と答えた本部(整備しているマニュアル)〉	
① 実況見分要領等の火災調査要領に関するもの	
② 火災調査書類作成要領等の書類作成要領に関するもの	
③ その他	

<u>回答</u>

- 〈②と答えた本部(活用または参考としているもの)〉
- ① 消防大学校の教本等を活用している。
- ② 他本部のマニュアルを参考としている。
- ③ 市販の書籍を活用している。
- ④ 担当者間の引き継ぎ書のみ。
- ⑤ その他

回答

3 火災調査の業務効率化に係る取組等について	
問1 火災調査に関する業務の効率化等に際して、ICT機器・技術等の導力	人は行っています
か?行っている場合は、導入している ICT 機器等及び導入に伴う効果	果について教えてくだ
さい。(択一)	
① 導入している	
② 導入予定である。	
③ 導入していない	
	回答
導入(予定)している ICT 機器・技術等 	_
	J
導入に伴う具体的な効果 	
	J
明O JOT 機界 サタケの道 ファット・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	- `?= +□ <del>=</del> - `
問2 ICT 機器・技術等の導入について、一番の問題点は何ですか?(複数 	(选択り)
   ① 導入経費・維持費等の予算面の問題	
② 既存システムとの互換性の問題	
③ セキュリティーの問題	
③ 「されュナケー」の同題   ④ 導入した場合の効果が分からない等、費用対効果が不明確	
⑤ ICT 機器を使用した火災調査についての法的証明能力が不明確	
⑥ 必要性を感じない	
⑦ その他	
	回答
	— <del>-</del>
└── 問3 火災調査の業務効率化・業務負担の軽減について、ICT 機器の導入	以外に貴消防本部
で取り組まれていることがあれば、教えてください。	
取組の概要	

4 火災調査書類等の作成等について
問1 火災調査書類について、内規等で作成を定めている書類をチェックしてください。
(複数選択可)
□ 火災調査書 □ 火災原因判定書 □ 火災出場時における見分調書
□ 実況見分調書 □ 鑑識見分調書 □ 質問調書 □ 防火管理等調査書
□ 火災損害調査書 □ その他(文書名を記載してください)
問2 火災調査書類の報告期限を内規等で定めていますか?また、その期限は守られていま
すか?定めがある場合はその期間も教えてください。(択一)
① 定めている。また、守られている。
② 定めている。また、若干は守られていない。
③ 定めている。また、多くは守られていない。
4 定めていない。
内規等で定める日数
問3 火災調査書類の省略・簡略化について内規等で定めていますか?定めがある場合はそ
の要件と省略・簡略化する書類の概要について教えてください。(択一)
① 定めている
② 定めていない
回答
省略・簡略化の要件
〜   省略・簡略化を行う書類等(複数選択可)
□ 火災調査書 □ 火災原因判定書 □ 火災出場時における見分調書
□ 実況見分調書 □ 鑑識見分調書 □ 質問調書 □ 防火管理等調査書
□ 火災損害調査書 □ その他(文書名を記載してください)

問4 火災調査書類の保存年限について教えてください。	
	_
	Ē
   火災の規模等により、保存年限が異なる場合はその内容を記載してください。	
大火の放俣寺により、休行牛阪が異なる場合はその内谷を記載してたさい。 	
問5 火災調査書類の電子化による保管・整理等を行っていますか?(択一)	
① はい	
② いいえ	
	_
   問6  保管している火災調査書類及びその調査結果について、火災調査業務以外で活用する	
間の 保管とものの人交調量自規及のもの調査相条について、人交調査条務のパモ治州する   機会はありますか。(択一)	
① よくある。	
② ときどきある。	
③ あまりない。	
④ まったくない。	
	_
問っ 明らず(ナナノナのナ)望也によっかにも問わにます。 じの要数に送出していますから	
問7  問6で①または②を選択した本部にお聞きします。どの業務に活用していますか? 	
  ① 広報業務	
②警防業務	
③ 予防業務	
④ その他	
回答	_
問8 火災調査書類の電子決裁(決裁までの一連の作業を全て電子上で行うこと)を導入してに	١
ますか?(択一)	
① はい ② いいえ	

問9 昨年度の火災調査書類の照会、開示請求等の件数を教えてください。また 較し、その件数の増減について教えて下さい。	≥、10年前と比
	<u>件</u>
照会・開示請求等の件数は(択一) ① 明らかに増えている(2倍以上) ②増加傾向にある ③ やや増えている。 ⑤ 明らかに減っている(1/2以上) ⑥減少傾向にある ⑦ やや減っている	
回行 問10 昨年から過去5年間において、火災調査書類の内容が、 <u>裁判所から</u> の文 嘱託等の照会の対象となったことがありますか?(択一)	
<ul><li>① ある</li><li>② ない</li></ul>	
回答 (過去5年間累計	件)
問11 火災調査書類を作成するのに主に利用しているソフトウェアを教えて下さ	(複数選択可)
□ ワード □ エクセル □ マイクロソフト Visio □ IOS・Pages □ IOS・Null□ 一太郎 □ その他	mbers
問12 火災調査書類に必要な、図面作成や画像の整理を行うにあたって、ソフ 用した効率化を実施していますか?また、使用している場合は、そのソフト・ てください。	
① はい	
② いいえ   <u>回答</u>	
<u>ソフトウェア名</u>	

5 火災調査業務について	
※火災調査業務を主に担当(中心的・統括的立場で行っている)されている	方(1名)が代表して
回答してください。	
※現在の業務に限らず、これまでの経験を踏まえた回答をお願いします。	
問1 火災調査業務の経験年数を教えてください。(択一)	
① 3年未満	
② 3年以上5年未満	
③ 5年以上10年未満	
④ 10年以上15年未満	
⑤ 15年以上20年未満	
⑥ 20年以上	
	回答
問2 次に掲げる火災調査業務の中で、負担と感じるものにチェックをつけ	てください。
	(複数選択可)
□写真撮影 □計測 □見分時の記録・メモ取り □図面作成 □関係者等	等への質問
□供述録取 □鑑識・鑑定 □その他(	)
問3 過去の類似火災の火災調査書類を参考に、書類を作成することはあ	りますか?(択一)
① よくある。	
② ときどきある。	
③ あまりない。	
④ まったくない。	
	<u>回答</u>
問4 問3で③または④と答えた方にお聞きします。参考としない理由をおし	しえてください。
	(複数選択可)
① 類似火災を容易に検索することができない。	
② 火災は現場毎に状況が違うため、参考とする必要がない。	
③ 過去の火災調査書類は、容易に閲覧することができない。	
④ その他	
	<u>回答</u>

問5 統計調査系システムの製品火災データベースの情報を火災調査に活用したことがありますか?(択一)
<ol> <li>定期的に確認している。</li> <li>製品火災事案があった場合、確認している。</li> <li>情報量が少ないため、活用することはない。</li> <li>製品火災データベースのことを知らない。</li> </ol>
<u>回答</u>
問6 火災調査書類の作成に係る以下の業務の負担感について教えてください。(択一)
<ul> <li>① 文章作成         □ とても感じる □ やや感じる □どちらでもない □あまり感じない □全く感じない</li> <li>② 図面の作成         □ とても感じる □ やや感じる □どちらでもない □あまり感じない □全く感じない</li> <li>③ 写真の整理         □ とても感じる □ やや感じる □どちらでもない □あまり感じない □全く感じない</li> <li>④ 記載項目の多さ         □ とても感じる □ やや感じる □どちらでもない □あまり感じない □全く感じない</li> <li>⑤ 決裁手続         □ とても感じる □ やや感じる □どちらでもない □あまり感じない □全く感じない</li> </ul>